



たすけあいセンター

ジュントス

JUNTOS! 通信

2020.2.05 発行 号外

JUNTOSは
ポルトガル語で
“いっしょに”

日本語版



もり・はしプロジェクト(森下町と橋本町の地域再生)の取り組み
保育園につづき、旧片野医院で「えんがわカフェ」がプレオープンしました。
2月16日、改修が終わった母屋のお披露目を兼ねたイベントを行います。



「ココスがなくなり、お茶飲み話ができる場がほしい」と4年間に聴いた声をもとに、3年かけて旧片野医院と住宅を「えんがわハウス」に変える取組みをしてきました。多くのボランティアの協力で、10月14日、「えんがわカフェ」がプレオープンしました。このカフェでの人の交流、自主防災、外出支援を地域主体で行うため「もしはしコミュニティ協議会」も1月に設立しました。カフェを手伝っていただける方、車での送迎や家の改修を手伝っていただける方も募集中です。皆さんができることで参加して下さい。えんがわハウスはみんなの居場所をめざしています。

2月16日(日)13:00~16:00
えんがわハウス 母屋の完成記念
講演会と交流パーティ(詳しくは裏面)

えんがわカフェはプレオープン期間中で、
営業時間は月・水・木の10時~15時です。
飲み物のほか、カレーライスやピラフ、ケー
キに加えメニューを徐々に増やしてます。

えんがわハウスの改修は母屋の耐震工事がまもなく終わります。常総線が見える東側に新たなえんがわもできました。この場所でこれから何をしていくか、みなさんと話したいと思います。ぜひお越しください。



もりはしのコミュニティづくりの拠点 「えんがわハウス」完成記念イベント

2月16日(日)13時～16時 橋本町3571(旧片野医院と住宅)



母屋
南側



母屋
東側



母屋
1階

4年半前の水害で被災し、空き家になっていた住宅をこどもからお年寄りまで、みなが集える家として再生する取組みを3年間続けてきました。その経過報告を聞き、実際の家の中を見ていただきたいと思います。

プログラム

13:00 開会

13:10 ゲストのお話①「保育と高齢者デイ、寄り合い所を一緒にしたらどうなったか」

東京小金井市で活動するNPO「地域の寄り合い所「また明日」の森田さんからデイサービス、保育施設、だれでも気軽に立ち寄れる「寄り合い所」として、世代を超えて人々が集う「また明日」をなぜつくったのか、そこに集う人たちは、毎日どう過ごしているかお話を伺います。

13:40 えんがわハウスプロジェクトの報告

何のために、旧片野医院と住宅の改修、えんがわハウスづくりに取り組んできたのか、その過程でどんなことがあったのか、そして、これからどうしていきたいかを話します。

14:00 ゲストのお話②「共に暮らす家と町はどうすれば実現できるか」

プロジェクト立上げのときにヒントを頂いた京都大学大学院の三浦研さんは被災地での共同住宅づくりにも取り組んでこられた方です。常総の取組みについてアドバイス頂きます。

14:30 誰もが安心でき、楽しく過ごせる居場所をどうつくっていくか、皆さんで話しあいます

15:00 えんがわカフェでのティーパーティ（母屋、カフェを見ていただきます）

16:00 閉会



[えんがわプロジェクトについては
下記サイトで紹介しています
https://www.juntos-engawa.com/](https://www.juntos-engawa.com/)

えんがわハウスプロジェクトは国土交通省スマートウェルネス住宅等モデル事業として選定され、この事業の補助を得て取り組んでいます。

たすけあいセンター「JUNTOS」

常総市水海道橋本町3571

えんがわハウス内

常総線「北水海道駅」から徒歩10分)

☎ : 0297-44-4281

FAX : 0297-44-4291

info@npocommons.org

時間：午前9:00～午後6:00

(日曜は定休日)

えんがわカフェの営業はプレオープン
期間中は月、水、木の10時～15時

